

東北被災地向け貸出と案件評価の新手法
——ソーシャル・ファイナンスで未来志向の資金供給を——

増島雄樹

〈要旨〉

東北被災地において、長期的な復興のためには、地域の人々や地域金融機関を巻き込み、経済的な自律性や持続可能性を高めることが重要だ。社会的問題・財政面の課題の両方を解決しつつ復興を支える手段として、ソーシャル・ファイナンス導入が求められる。財務収益・社会的便益の双方を考慮する社会投資収益率（SROI）の活用は、長期的に必要な案件を評価する上でも、ステークホルダーの情報共有や利害調整の上でも効果が期待できる。